

区分	授業科目	単位	卒業に 要する 単位数	履修 区分	授業 形態	開設時期				備考
						1年次		2年次		
						前	後	前	後	
共通 教育 科目	哲学	2	8 単 位 以 上 必 要  ※20単位 まで卒業 単位とし て認定	△	講義	○				長友
	中国語 I	2		△	演習			○		三好
	中国語 II	2		△	演習				○	三好
	韓国語 I	2		△	演習			○		章
	韓国語 II	2		△	演習				○	章
	日本史	2		△	講義		○			佐藤(則)
	憲法	2		△	講義		○			高山
	法学	2		△	講義	○				土田
	経済学	2		△	講義			○		土田
	統計学	2		△	講義	○				呉
	社会学	2		△	講義		○			呉
	心理学	2		△	講義		○			川瀬
	人間形成論	2		△	講義		○			長友 岩田
	体育実技 I	1		△	実技	○				佐々
	体育実技 II	1		△	実技		○			塩瀬
	日本文化(茶道 I)	1		△	実習	○				内村
国外研修 II	1	△	実習	○				横堀		

※注1、『履修区分』の表記について…○は必修科目、△は選択必修科目、無印は選択科目。

※注2、『開設時期』の表記について…○は週1回、②は週2回、③は週3回の開講。

(共通教育科目 カリキュラム 1/1)

区分	授業科目	単位	卒業に 要する 単位数	履修 区分	授業 形態	開設時期				備考	
						1年次		2年次			
						前	後	前	後		
共通 教育 科目	哲学	2	8 単 位 以 上 必 要  ※20単位 まで卒業 単位とし て認定	△	講義	○				長友	
	中国語 I	2		△	演習			○		三好	
	中国語 II	2		△	演習				○	三好	
	韓国語 I	2		△	演習			○		章	
	韓国語 II	2		△	演習				○	章	
	日本史	2		△	講義		○			佐藤(則)	
	憲法	2		△	講義		○			高山	
	法律学	2		△	講義	○				土田	
	経済学	2		△	講義			○		土田	
	統計学	2		△	講義	○				呉	
	社会学	2		△	講義		○			呉	
	心理学	2		△	講義		○			川瀬	
	人間形成論	2		△	講義		○			長友 岩田	
	体育実技 I	1		△	実技	○				佐々	
	体育実技 II	1		△	実技		○			塩瀬	
日本文化(茶道 I)	1	△	実習	○				内村			
国外研修 II	1	△	実習	○				横堀			
専 門 教 育 科 目	学科 必修 科目	文章表現の基礎 I	2	27 単 位 必 要	◎	演習	○			田中	
		秘書学概論	2		◎	講義	○			柚木崎	
		英語 I	1		◎	演習	○			海野 マーティダンカン	
		パソコン基礎演習 I	2		◎	演習	○			山本	
		ホスピタリティ論	2		◎	講義	○			林	
		特別演習 I	2		◎	演習	○	○		アドバイザー教員	
	特別演習 II	2	◎		演習			○	○	アドバイザー教員	
	コース 必修 科目	経営と会計	2		◎	講義	○				土田 佐藤(弘)
		地域貢献プロジェクト	2		◎	演習	○				呉
		社会学概論	2		◎	講義	○				呉
		簿記原理	2		◎	講義		○			土田 佐藤(弘)
		文章表現の基礎 II	2		◎	演習		○			田中
		キャリア入門	2		◎	演習		○			柚木崎
	グローバル化と労働	2	◎		講義				○	呉	
	選 択 科 目	英文法基礎 I	2				演習	○			水島
英文法基礎 II		2			演習		○		水島		
英語読解(旅行, エアライン)		2			演習		○		水島		
異文化理解		2			講義	○			呉		
英語音声学		2			講義		○		横堀		
英語 II		1			演習		○		海野 アヤラ		
異文化コミュニケーション論		2			講義			○	呉		
パソコン基礎演習 II		2			演習		○		山本		
秘書実務		2			演習			○	柚木崎		
ホテルビジネス実務		2			講義	○			林		
ホテル実務技能論		2			講義		○		林		
会計学		2			講義		○		土田		
工業簿記論		2			講義		○		土田		
コンピュータ会計		2			演習			○	土田		
経営学	2			講義		○		出山			
現代社会論	2			講義				○	呉		
商法・会社法	2			講義				○	土田		

※注1、『履修区分』の表記について・・・◎は必修科目、△は選択必修科目、無印は選択科目。

※注2、『開設時期』の表記について・・・○は週1回、②は週2回、③は週3回の開講。

※注3、卒業に必要な単位数は、共通教育科目と専門教育科目を合わせて62単位以上。

(ビジネス・キャリアコース カリキュラム 1/2)

区分	授業科目	単位	卒業に要する単位数	履修区分	授業形態	開設時期				備考
						1年次		2年次		
						前	後	前	後	
専 門 教 育 科 目	選 択	民法	2		講義			○		高山
		ウェブデザインⅠ	2		演習	○				山本
		ウェブデザインⅡ	2		演習		○			山本
		プレゼンテーション概論	2		講義	○				柚木崎
		プレゼンテーション演習	2		演習		○			柚木崎
		プレゼンテーション技法	2		演習			○		山本
		情報処理学Ⅰ	2		講義	○				山本
		情報処理学Ⅱ	2		講義		○			山本
		マルチメディア演習	2		演習			○		吉本
		データベース演習	2		演習				○	山本
		マーケティング	2		講義		○			山本
		ビジネスコンピューティング	2		演習			○		山本
		データベース開発	2		演習				○	山本
		ウェブプログラミング	2		演習				○	山本
		ボランティア実践Ⅰ	2		実習	○	○			海野
		ボランティア実践Ⅱ	2		実習			○	○	海野
		日本文化(茶道Ⅱ)	1		実習		○			内村
		グローバル・スタディーズⅠ	1		演習	○				横堀
		グローバル文化交流	2		演習		○			横堀
		国外研修Ⅰ	1		演習	○				横堀
育 科 目	キャリア形成支援	キャリア・デザイン	2		演習			○		柚木崎
		キャリアビジネス論	2		講義				○	柚木崎
		キャリア開発実習	2		実習	○	○			土田
		エアライン講座	2		演習		○			(横堀)永井
科 目	単位認定科目	英語ボキャブラリー	2		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀
		英検実践Ⅰ	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)海野
		英検実践Ⅱ	2		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)海野
		TOEIC実践Ⅰ	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)水島
		TOEIC実践Ⅱ	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)水島
		TOEIC実践Ⅲ	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)水島
		TOEFL実践Ⅰ	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀
		TOEFL実践Ⅱ	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀
		TOEFL実践Ⅲ	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀
		海外研修Ⅰ	1		実習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀
		海外研修Ⅱ	1		実習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀
		日本語演習	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)田中

(ビジネス・キャリアコース カリキュラム 2/2)

区分	授業科目	単位	卒業に要する 単位数	履修 区分	授業 形態	開設時期				備考	
						1年次		2年次			
						前	後	前	後		
共通 教育 科目	哲学	2	8 単 位 以 上 必 要	△	講義	○				長友	
	中国語 I	2		△	演習			○		三好	
	中国語 II	2		△	演習				○	三好	
	韓国語 I	2		△	演習			○		章	
	韓国語 II	2		△	演習				○	章	
	日本史	2		△	講義		○			佐藤(則)	
	憲法	2		△	講義		○			高山	
	法律学	2		△	講義	○				土田	
	経済学	2		△	講義			○		土田	
	統計学	2		△	講義	○				呉	
	社会学	2		△	講義		○			呉	
	心理学	2		△	講義		○			川瀬	
	人間形成論	2		△	講義		○			長友 岩田	
	体育実技 I	1		△	実技	○				佐々	
	体育実技 II	1		△	実技		○			塩瀬	
	日本文化(茶道 I)	1		△	実習	○				内村	
国外研修 II	1	△	実習	○				横堀			
専 門 教 育 科 目	学科 必修 科目	文章表現の基礎 I	2	2 3 単 位 必 要	◎	演習	○			田中	
		秘書学概論	2		◎	講義	○			柚木崎	
		英語 I	1		◎	演習	○			海野 マーティダンカン	
		パソコン基礎演習 I	2		◎	演習	○			山本	
		ホスピタリティ論	2		◎	講義	○			林	
		特別演習 I	2		◎	演習	○	○		アトバ イザリ-教員	
	コース 必修 科目	特別演習 II	2	◎	演習			○	○	アトバ イザリ-教員	
		英語学習法	1	◎	演習	○				水島	
		World Languages	1	◎	講義	○				水島	
		リスニング&スピーキング I	2	◎	演習	○				海野 コリン	
		グローバル文化交流	2	◎	演習		○			横堀	
		グローバル・プロジェクト I	2	◎	演習			○		横堀	
	選 択 必 修 科 目	グ ロ ー バ ル 体 験	グローバル・プロジェクト II	2	◎	演習				○	水島
			グローバル・スタディーズ I	1	△	演習	○				横堀
			グローバル・スタディーズ II	1	△	演習		○			水島
			国外研修 I	1	△	演習	○				横堀
			アメリカの生活と文化	4	△	講義	②				コリン
			単位認定留学 I	2	△	講義	○				水島
			単位認定留学 II (3ヶ月)	1	△	演習		○			水島
			単位認定留学 III (6ヶ月)	2	△	演習		○	○		水島
			Practical English I ★	2	△	演習		○			(単位認定科目)水島
			Practical English II ★	2	△	演習		○			(単位認定科目)水島
			Practical English III ★	2	△	演習		○			(単位認定科目)水島
Practical English IV ★			2	△	演習		○			(単位認定科目)水島	
Practical English V ★			3	△	演習		○			(単位認定科目)水島	
Effective English I ★			2	△	演習		○			(単位認定科目)水島	
Effective English II ★			2	△	演習		○			(単位認定科目)水島	
Effective English III ★			2	△	演習		○			(単位認定科目)水島	
Effective English IV ★	2	△	演習		○			(単位認定科目)水島			
Effective English V ★	3	△	演習		○			(単位認定科目)水島			

※注1、『履修区分』の表記について・・・◎は必修科目、△は選択必修科目、無印は選択科目。

※注2、『開設時期』の表記について・・・○は週1回、②は週2回、③は週3回の開講。

※注3、卒業に必要な単位数は、共通教育科目と専門教育科目を合わせて62単位以上。

※注4、★印の付いた科目は、単位認定留学で認定される科目です

(3か月プログラム: 上限11単位、6か月プログラム: 上限22単位)。

区分	授業科目	単位	卒業に 要する 単位数	履修 区分	授業 形態	開設時期				備考		
						1年次		2年次				
						前	後	前	後			
英語スキル	リスニング&スピーキングⅡ	2	2 単 位 以 上 必 要	△	演習		○			コロン		
	リスニング&スピーキングⅢ	2		△	演習			○		コロン		
	英語ライティング	2		△	演習				○	海野		
	英文法基礎Ⅰ	2		△	演習	○				水島		
	英文法基礎Ⅱ	2		△	演習		○			水島		
	英語読解(旅行,エアライン)	2		△	演習		○			水島		
	時事英語	2		△	演習			○		水島		
	英語教養	異文化理解	2	必1 単 位 以 上	△	講義	○				呉	
		異文化コミュニケーション論	2		△	講義			○		呉	
		英語音声学	2		△	講義		○			横堀	
		英語学入門	1		△	講義			○		水島	
	選	言語・文化	英語Ⅱ	1		演習		○			海野 アヤラ	
			英語Ⅲ	1		演習			○		コロン	
英語Ⅳ			1		演習				○	アヤラ		
TOEIC演習Ⅰ			2		演習	○				横堀		
TOEIC演習Ⅱ			2		演習		○			横堀		
英検演習Ⅰ			2		演習	○				海野		
英検演習Ⅱ			2		演習		○			海野		
洋楽を通して学ぶ英語			2		演習				○	マイルズ		
映画を通して学ぶ英語			2		演習			○		海野		
文章表現の基礎Ⅱ			2		演習		○			田中		
日本文化(茶道Ⅱ)			1		演習		○			内村		
択			大学実務教育協会資格関連	パソコン基礎演習Ⅱ	2		演習		○			山本
				プレゼンテーション概論	2		演習	○				柚木崎
	プレゼンテーション演習	2			演習		○			柚木崎		
	プレゼンテーション技法	2			講義			○		山本		
	情報処理学Ⅰ	2			講義	○				山本		
	情報処理学Ⅱ	2			講義		○			山本		
	マーケティング	2			講義		○			山本		
	ビジネスコンピューティング	2			演習			○		山本		
	簿記原理	2			講義		○			土田 佐藤(弘)		
	秘書実務	2			講義			○		柚木崎		
	ボランティア実践Ⅰ	2			演習	○	○			海野		
	ボランティア実践Ⅱ	2			演習			○	○	海野		
	目	キャリア形成支援		キャリア入門	2		演習		○			柚木崎
キャリア・デザイン			2		演習			○		柚木崎		
キャリアビジネス論			2		講義				○	柚木崎		
キャリア開発実習			2		実習	○	○			土田		
エアライン講座			2		演習		○			(横堀) 永井		
単位認定科目		英語ボキャブラリー	2		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀		
		英検実践Ⅰ	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)海野		
		英検実践Ⅱ	2		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)海野		
		TOEIC実践Ⅰ	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)水島		
		TOEIC実践Ⅱ	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)水島		
		TOEIC実践Ⅲ	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)水島		
		TOEFL実践Ⅰ	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀		
		TOEFL実践Ⅱ	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀		
TOEFL実践Ⅲ	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀				
海外研修	海外研修Ⅰ	1		実習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀			
	海外研修Ⅱ	1		実習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀			
	日本語演習	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)田中			

区分	授業科目	単位	卒業に 要する 単位数	履修 区分	授業 形態	開設時期				備考	
						1年次		2年次			
						前	後	前	後		
共通 教育 科目	哲学	2	8 単 位 以 上 必 要  ※20単位 まで卒業 単位とし て認定	△	講義	○				長友	
	中国語 I	2		△	演習			○		三好	
	中国語 II	2		△	演習				○	三好	
	韓国語 I	2		△	演習			○		章	
	韓国語 II	2		△	演習				○	章	
	日本史	2		△	講義		○			佐藤(則)	
	憲法	2		△	講義		○			高山	
	法律学	2		△	講義	○				土田	
	経済学	2		△	講義			○		土田	
	統計学	2		△	講義	○				呉	
	社会学	2		△	講義		○			呉	
	心理学	2		△	講義		○			川瀬	
	人間形成論	2		△	講義		○			長友 岩田	
	体育実技 I	1		△	実技	○				佐々	
	体育実技 II	1		△	実技		○			塩瀬	
	日本文化(茶道 I)	1		△	実習	○				内村	
国外研修 II	1	△	実習	○				横堀			
専 門 教 育 科 目	学科 必修 科目	文章表現の基礎 I	2	27 単 位 必 要	◎	演習	○			田中	
		秘書学概論	2		◎	講義	○			柚木崎	
		英語 I	1		◎	演習	○			海野 マーティダンカン	
		パソコン基礎演習 I	2		◎	演習	○			山本	
		ホスピタリティ論	2		◎	講義	○			林	
		特別演習 I	2		◎	演習	○	○		アトバ イザリ-教員	
		特別演習 II	2		◎	演習			○	○	アトバ イザリ-教員
	コース 必修 科目	観光概論	2		◎	講義		○			呉
		ホテルビジネス実務	2		◎	講義	○				林
		観光ビジネス実務総論	2		◎	講義	○				林
		プレゼンテーション概論	2		◎	講義	○				柚木崎
		観光地理 I	2		◎	講義		○			林
		観光地理 II	2		◎	講義			○		林
		観光事業論	2		◎	講義				○	林
選 択 科 目  ( キ ャ リ ア 形 成 支 援 )	英文法基礎 I	2			演習	○			水島		
	英文法基礎 II	2			演習		○		水島		
	英語読解(旅行, エアライン)	2			演習		○		水島		
	異文化理解	2			講義	○			呉		
	英語音声学	2			講義		○		横堀		
	英語 II	1			演習		○		海野 アヤ		
	英語 III	1			演習			○	コリン		
	英語 IV	1			演習				○	アヤ	
	異文化コミュニケーション論	2			講義			○	呉		
	文章表現の基礎 II	2			演習		○		田中		
	パソコン基礎演習 II	2			演習		○		山本		
	秘書実務	2			演習			○	柚木崎		
	簿記原理	2			講義		○		土田 佐藤(弘)		
会計学	2			講義		○		土田			
工業簿記論	2			講義		○		土田			
コンピュータ会計	2			演習			○	土田			
経営と会計	2			講義	○			土田 佐藤(弘)			

※注1、『履修区分』の表記について・・・◎は必修科目、△は選択必修科目、無印は選択科目。

※注2、『開設時期』の表記について・・・○は週1回、②は週2回、③は週3回の開講。

※注3、卒業に必要な単位数は、共通教育科目と専門教育科目を合わせて62単位以上。

区分	授業科目	単位	卒業に 要する 単位数	履修 区分	授業 形態	開設時期				備考	
						1年次		2年次			
						前	後	前	後		
(キャリア形成支援)	経営学	2			講義		○			出山	
	商法・会社法	2			講義				○	土田	
	民法	2			講義			○		高山	
	ホスピタリティ産業演習	2			演習		○			林	
	ホテル実務技能論	2			講義		○			林	
	(旅行国家試験)	旅行業法・旅行業約款	2			講義		○			福島
		国内運賃	2			講義		○			林
		ツアーコンダクター実務	1			講義		○			林
		旅行業特別演習Ⅰ	2			演習			○		福島
		旅行業特別演習Ⅱ	2			演習			○		林
		旅行実務技能論Ⅰ	1			演習			○		福島
		旅行実務技能論Ⅱ	1			演習			○		林
		(キャリア形成支援)	ウェブデザインⅠ	2			演習	○			
	ウェブデザインⅡ		2			演習		○			山本
	ビジネスコンピューティング		2			演習			○		山本
	プレゼンテーション演習		2			演習		○			柚木崎
	プレゼンテーション技法		2			演習			○		山本
	情報処理学Ⅰ		2			講義	○				山本
	情報処理学Ⅱ		2			講義		○			山本
マルチメディア演習	2				演習			○		吉本	
マーケティング	2				講義		○			山本	
キャリア入門	2				演習		○			柚木崎	
ボランティア実践Ⅰ	2				実習	○	○			海野	
ボランティア実践Ⅱ	2				実習			○	○	海野	
日本文化(茶道Ⅱ)	1				実習		○			内村	
単位認定科目	グローバル・スタディーズⅠ	1			演習	○				横堀	
	グローバル文化交流	2			演習		○			横堀	
	国外研修Ⅰ	1			演習	○				横堀	
	キャリア・デザイン	2			演習			○		柚木崎	
	キャリアビジネス論	2			講義				○	柚木崎	
	キャリア開発実習	2			実習	○	○			土田	
	エアライン講座	2			演習		○			(横堀)永井	
	英検実践Ⅰ	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)海野	
	英検実践Ⅱ	2			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)海野	
	TOEIC実践Ⅰ	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)水島	
TOEIC実践Ⅱ	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)水島		
TOEIC実践Ⅲ	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)水島		
TOEFL実践Ⅰ	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀		
TOEFL実践Ⅱ	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀		
TOEFL実践Ⅲ	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀		
海外研修Ⅰ	1			実習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀		
海外研修Ⅱ	1			実習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀		
日本語演習	1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)田中		

区分	授業科目	単位	卒業に 要する 単位数	履修 区分	授業 形態	開設時期				備考	
						1年次		2年次			
						前	後	前	後		
共通 教育 科目	哲学	2	8 単 位 以 上 必 要  ※20単位 まで卒業 単位とし て認定	△	講義	○				長友	
	中国語 I	2		△	演習			○		三好	
	中国語 II	2		△	演習				○	三好	
	韓国語 I	2		△	演習			○		章	
	韓国語 II	2		△	演習				○	章	
	日本史	2		△	講義		○			佐藤(則)	
	憲法	2		△	講義		○			高山	
	法律学	2		△	講義	○				土田	
	経済学	2		△	講義			○		土田	
	統計学	2		△	講義	○				呉	
	社会学	2		△	講義		○			呉	
	心理学	2		△	講義		○			川瀬	
	人間形成論	2		△	講義		○			長友 岩田	
	体育実技 I	1		△	実技	○				佐々	
	体育実技 II	1		△	実技		○			塩瀬	
	日本文化(茶道 I)	1		△	実習	○				内村	
国外研修 II	1	△	実習	○				横堀			
専 門 教 育 科 目	学科 必修 科目	文章表現の基礎 I	2	2 7 単 位 必 要	◎	演習	○			田中	
		秘書学概論	2		◎	講義	○			柚木崎	
		英語 I	1		◎	演習	○			海野 マーティダンカン	
		パソコン基礎演習 I	2		◎	演習	○			山本	
		ホスピタリティ論	2		◎	講義	○			林	
		特別演習 I	2		◎	演習	○	○		アトバ イザリ-教員	
		特別演習 II	2		◎	演習			○	○	アトバ イザリ-教員
	コース 必修 科目	経営と会計	2		◎	講義	○				土田 佐藤(弘)
		ウェブデザイン I	2		◎	演習	○				山本
		簿記原理	2		◎	講義		○			土田 佐藤(弘)
		経営学	2		◎	講義		○			出山
		文章表現の基礎 II	2		◎	演習		○			田中
		パソコン基礎演習 II	2		◎	演習		○			山本
		商法・会社法	2		◎	講義				○	土田
選 択 必 修 科 目	秘書実務	2	1 4 単 位 以 上 必 要	△	演習			○		柚木崎	
	会計学	2		△	講義		○			土田	
	コンピュータ会計	2		△	演習			○		土田	
	民法	2		△	講義			○		高山	
	マーケティング	2		△	講義		○			山本	
	プレゼンテーション概論	2		△	講義	○				柚木崎	
	プレゼンテーション演習	2		△	演習		○			柚木崎	
	プレゼンテーション技法	2		△	演習			○		山本	
	ウェブデザイン II	2		△	演習		○			山本	
	ウェブデザイン演習	2		△	演習			○		富永	
	情報処理学 I	2		△	講義	○				山本	
	情報処理学 II	2		△	講義		○			山本	
	マルチメディア演習	2		△	演習			○		吉本	
データベース演習	2	△	演習			○		山本			
ビジネスコンピューティング	2	△	演習			○		山本			
データベース開発	2	△	演習				○	山本			
ウェブプログラミング	2	△	演習				○	山本			

※注1、『履修区分』の表記について・・・◎は必修科目、△は選択必修科目、無印は選択科目。

※注2、『開設時期』の表記について・・・○は週1回、②は週2回、③は週3回の開講。

※注3、卒業に必要な単位数は、共通教育科目と専門教育科目を合わせて62単位以上。



区分	授業科目	単位	卒業に 要する 単位数	履修 区分	授業 形態	開設時期				備考
						1年次		2年次		
						前	後	前	後	
専 門 教 育 科 目	選 択	英語 II	1		演習		○			海野 アヤラ
		英語 III	1		演習			○		コロン
		英語 IV	1		演習				○	アヤラ
		情報と学び	4		演習			○	○	山本
		工業簿記論	2		講義		○			土田
		現代社会論	2		講義				○	呉
		ホテルビジネス実務	2		講義	○				林
		ボランティア実践 I	2		実習	○	○			海野
		ボランティア実践 II	2		実習			○	○	海野
		日本文化(茶道 II)	1		実習		○			内村
		グローバル・スタディーズ I	1		演習	○				横堀
		グローバル文化交流	2		演習		○			横堀
国外研修 I	1		演習	○				横堀		
キャリア形成支援	キャリア入門	2		演習		○			柚木崎	
	キャリア・デザイン	2		演習			○		柚木崎	
	キャリアビジネス論	2		講義				○	柚木崎	
	キャリア開発実習	2		実習	○	○			土田	
単位認定科目	英検実践 I	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)海野	
	英検実践 II	2		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)海野	
	TOEIC実践 I	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)水島	
	TOEIC実践 II	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)水島	
	TOEIC実践 III	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)水島	
	TOEFL実践 I	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀	
	TOEFL実践 II	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀	
	TOEFL実践 III	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀	
	海外研修 I	1		実習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀	
	海外研修 II	1		実習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀	
	日本語演習	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)田中	

(オフィス情報コース カリキュラム 2/2)

区分	授業科目	単位	卒業に 要する 単位数	履修 区分	授業 形態	開設時期				備考	
						1年次		2年次			
						前	後	前	後		
共通 教育 科目	哲学	2	8 単 位 以 上 必 要  ※20単位 まで卒業 単位とし て認定	△	講義	○				長友	
	中国語 I	2		△	演習			○		三好	
	中国語 II	2		△	演習				○	三好	
	韓国語 I	2		△	演習			○		章	
	韓国語 II	2		△	演習				○	章	
	日本史	2		△	講義		○			佐藤(則)	
	憲法	2		△	講義		○			高山	
	法律学	2		△	講義	○				土田	
	経済学	2		△	講義			○		土田	
	統計学	2		△	講義	○				呉	
	社会学	2		△	講義		○			呉	
	心理学	2		△	講義		○			川瀬	
	人間形成論	2		△	講義		○			長友 岩田	
	体育実技 I	1		△	実技	○				佐々	
	体育実技 II	1		△	実技		○			塩瀬	
	日本文化(茶道 I)	1		△	実習	○				内村	
国外研修 II	1	△	実習	○				横堀			
専 門 教 育 科 目	学科 必修 科目	文章表現の基礎 I	2	3 1 単 位 必 要	◎	演習	○			田中	
		秘書学概論	2		◎	講義	○			柚木崎	
		英語 I	1		◎	演習	○			海野 マーティダンカン	
		パソコン基礎演習 I	2		◎	演習	○			山本	
		ホスピタリティ論	2		◎	講義	○			林	
		特別演習 I	2		◎	演習	○	○		アトバ イザリ-教員	
		特別演習 II	2		◎	演習			○	○	アトバ イザリ-教員
	コース 必修 科目	医療事務	4		◎	講義	②	②			(柚木崎) 上水流
		医療秘書概論	2		◎	講義	○				岩崎
		医療秘書実務	2		◎	講義		○			岩崎
		経営と会計	2		◎	講義	○				土田 佐藤(弘)
		簿記原理	2		◎	講義		○			土田 佐藤(弘)
		文章表現の基礎 II	2		◎	演習		○			田中
	選 択 科 目	薬理の知識	4		◎	講義			○	○	木村
		英語 II	1			演習		○			海野 アヤラ
		英語 III	1			演習			○		コーン
英語 IV		1		演習				○	アヤラ		
異文化コミュニケーション論		2		講義			○		呉		
パソコン基礎演習 II		2		演習		○			山本		
秘書実務		2		演習			○		柚木崎		
会計学		2		講義		○			土田		
工業簿記論		2		講義		○			土田		
コンピュータ会計		2		演習			○		土田		
経営学		2		講義		○			出山		
現代社会論		2		講義				○	呉		
商法・会社法		2		講義				○	土田		
民法	2		講義			○		高山			
ホテルビジネス実務	2		講義	○				林			
ウェブデザイン I	2		演習	○				山本			
ウェブデザイン II	2		演習			○		山本			

※注1、『履修区分』の表記について・・・◎は必修科目、△は選択必修科目、無印は選択科目。

※注2、『開設時期』の表記について・・・○は週1回、②は週2回、③は週3回の開講。

※注3、卒業に必要な単位数は、共通教育科目と専門教育科目を合わせて62単位以上。

(医療事務・医療秘書コース カリキュラム 1/2)

区分	授業科目	単位	卒業に要する 単位数	履修 区分	授業 形態	開設時期				備考	
						1年次		2年次			
						前	後	前	後		
専 門 教 育 科 目	選 択	ウェブプログラミング	2		演習				○	山本	
		マーケティング	2		講義		○			山本	
		プレゼンテーション概論	2		講義	○				柚木崎	
		プレゼンテーション演習	2		演習		○			柚木崎	
		プレゼンテーション技法	2		演習			○		山本	
		情報処理学Ⅰ	2		講義	○				山本	
		情報処理学Ⅱ	2		講義		○			山本	
		マルチメディア演習	2		演習			○		吉本	
		ビジネスコンピューティング	2		演習			○		山本	
		データベース演習	2		演習			○		山本	
		ボランティア実践Ⅰ	2		実習	○	○			海野	
		ボランティア実践Ⅱ	2		実習			○	○	海野	
		日本文化(茶道Ⅱ)	1		実習		○			内村	
		グローバル・スタディーズⅠ	1		演習	○				横堀	
		グローバル文化交流	2		演習		○			横堀	
		国外研修Ⅰ	1		演習	○				横堀	
		コンピュータ医療事務	2		講義			○		(柚木崎) 上水流	
	医療事務実習	2		実習			○		柚木崎		
	科 目	キャリア形成科目	キャリア入門	2		演習		○			柚木崎
			キャリア・デザイン	2		演習			○		柚木崎
キャリアビジネス論			2		講義				○	柚木崎	
キャリア開発実習			2		実習	○	○			土田	
科 目	単位認定科目	英検実践Ⅰ	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)海野	
		英検実践Ⅱ	2		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)海野	
		TOEIC実践Ⅰ	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)水島	
		TOEIC実践Ⅱ	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)水島	
		TOEIC実践Ⅲ	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)水島	
		TOEFL実践Ⅰ	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀	
		TOEFL実践Ⅱ	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀	
		TOEFL実践Ⅲ	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀	
		海外研修Ⅰ	1		実習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀	
		海外研修Ⅱ	1		実習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀	
	日本語演習	1		演習	○	○	○	○	(単位認定科目)田中		

(医療事務・医療秘書コース カリキュラム 2/2)

区分	授業科目	単位	卒業に要する単位数	履修区分	授業形態	開設時期				備考		
						1年次		2年次				
						前	後	前	後			
共通教育科目	哲学	2	8単位以上必要 ※20単位まで卒業単位として認定	△	講義	○				長友		
	中国語 I	2		△	演習			○		三好		
	中国語 II	2		△	演習				○	三好		
	韓国語 I	2		△	演習			○		章		
	韓国語 II	2		△	演習				○	章		
	日本史	2		△	講義		○			佐藤(則)		
	憲法	2		△	講義		○			高山		
	法律学	2		△	講義	○				土田		
	経済学	2		△	講義			○		土田		
	統計学	2		△	講義	○				呉		
	社会学	2		△	講義		○			呉		
	心理学	2		△	講義		○			川瀬		
	人間形成論	2		△	講義		○			長友 岩田		
	体育実技 I	1		△	実技	○				佐々		
	体育実技 II	1		△	実技		○			塩瀬		
	日本文化(茶道 I)	1		△	実習	○				内村		
国外研修 II	1	△	実習	○				横堀				
専門教育科目	学科必修科目	文章表現の基礎 I	2	25単位必要	◎	演習	○				田中	
		秘書学概論	2		◎	講義	○				柚木崎	
		英語 I	1		◎	演習	○				海野 マーティ タンカン	
		パソコン基礎演習 I	2		◎	演習	○				山本	
		ホスピタリティ論	2		◎	講義	○				林	
		特別演習 I	2		◎	演習	○	○			アトバイザリー教員	
		特別演習 II	2		◎	演習			○	○	アトバイザリー教員	
		コース必修科目	文章表現の基礎 II		2	◎	演習		○			田中
	大学編入演習		2		◎	演習	○				田中	
	大学編入実践演習		2		◎	演習			○		田中	
	面接指導演習 I		2		◎	演習		○			田中	
	面接指導演習 II		2		◎	演習			○		田中	
	小論文演習		2		◎	演習			○		田中	
	科目	育目	英語学入門		1		講義			○		水島
			英語音声学		2		講義		○			横堀
			英文法基礎 I		2		演習	○				水島
英文法基礎 II			2		演習		○			水島		
英語読解(旅行, エアライン)			2		演習		○			水島		
時事英語			2		演習			○		水島		
英語ライティング			2		演習				○	海野		
英語 II			1		演習		○			海野 アヤラ		
英語 III			1		演習			○		コロン		
英語 IV			1		演習				○	アヤラ		
TOEIC 演習 I			2		演習	○				横堀		
TOEIC 演習 II			2		演習		○			横堀		
英検演習 I	2		演習	○				海野				
英検演習 II	2		演習		○			海野				
グローバル・スタディーズ I	1		演習	○				横堀				
グローバル文化交流	2		演習		○			横堀				

※注1、『履修区分』の表記について…◎は必修科目、△は選択必修科目、無印は選択科目。

※注2、『開設時期』の表記について…○は週1回、②は週2回、③は週3回の開講。

※注3、卒業に必要な単位数は、共通教育科目と専門教育科目を合わせて62単位以上。

(大学編入コース カリキュラム 1/2)

区分	授業科目	単位	卒業に要する単位数	履修区分	授業形態	開設時期				備考		
						1年次		2年次				
						前	後	前	後			
専 門 教 育 科 目	異文化理解	2			講義	○				呉		
	異文化コミュニケーション論	2			講義			○		呉		
	民法	2				講義			○		高山	
	マーケティング	2				講義		○			山本	
	経営と会計	2				講義	○				土田 佐藤(弘)	
	経営学	2				講義		○			出山	
	会計学	2				講義		○			土田	
	簿記原理	2				講義		○			土田 佐藤(弘)	
	工業簿記論	2				講義		○			土田	
	商法・会社法	2				講義				○	土田	
	現代社会論	2				講義				○	呉	
	パソコン基礎演習Ⅱ	2				演習		○			山本	
	情報処理学Ⅰ	2				講義	○				山本	
	情報処理学Ⅱ	2				講義		○			山本	
	プレゼンテーション概論	2				講義	○				柚木崎	
	プレゼンテーション演習	2				演習		○			柚木崎	
	プレゼンテーション技法	2				演習			○		山本	
	ボランティア実践Ⅰ	2				実習	○	○			海野	
	ボランティア実践Ⅱ	2				実習			○	○	海野	
	日本文化(茶道Ⅱ)	1				実習		○			内村	
	国外研修Ⅰ	1				演習	○				横堀	
	キャリア形成科目	キャリア入門		2			演習		○			柚木崎
		キャリア・デザイン		2			演習			○		柚木崎
		キャリアビジネス論		2			講義				○	柚木崎
		キャリア開発実習		2			実習	○	○			土田
	単位認定科目	英語ボキャブラリー		2			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀
		英検実践Ⅰ		1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)海野
		英検実践Ⅱ		2			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)海野
TOEIC実践Ⅰ		1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)水島		
TOEIC実践Ⅱ		1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)水島		
TOEIC実践Ⅲ		1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)水島		
TOEFL実践Ⅰ		1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀		
TOEFL実践Ⅱ		1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀		
TOEFL実践Ⅲ		1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀		
海外研修Ⅰ		1			実習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀		
海外研修Ⅱ		1			実習	○	○	○	○	(単位認定科目)横堀		
日本語演習		1			演習	○	○	○	○	(単位認定科目)田中		

(大学編入コース カリキュラム 2/2)

区分	授業科目	単位	卒業に 要する 単位数	履修 区分	授業 形態	開設時期				備考
						1年次		2年次		
						前	後	前	後	
専門 教育 科目	選択 科目	日本事情 I	2		演習	○				(留学生科目)田中
		日本文化論 I	2		演習	○				(留学生科目)田中
		日本事情 II	2		演習		○			(留学生科目)田中
		日本文化論 II	2		演習		○			(留学生科目)田中

※注1、 留学生対象用追加科目とは、南九州短期大学(本学)への留学生を対象とした科目である。

※注2、 『履修区分』の表記について…◎は必修科目、△は選択必修科目、無印は選択科目。

※注3、 『開設時期』の表記について…○は週1回、②は週2回、③は週3回の開講。

※注4、 卒業に必要な単位数は、各コースの共通教育科目と専門教育科目(留学生対象用追加科目を含む)を合わせて62単位以上。

(留学生対象用追加科目 カリキュラム 1/1)

区分	分野	資格又は検定	基準	主催団体	認定科目名	認定単位	認定単位の上限	担当者	
専門教育科目	外国語	実用英語技能検定(CBT, S-CBT含む)	2級	日本英語検定協会	英検実践I	1	○	海野	
			準1級		英検実践II	2	○	海野	
	外国語	TOEIC L&R	500点以上	国際ビジネスコミュニケーション協会	TOEIC実践I	1	○	水島	
			600点以上		TOEIC実践II	1	○	水島	
			700点以上		TOEIC実践III	1	○	水島	
	外国語	TOEFL iBT	40点以上	国際教育交換協議会 日本代表部TOEFL事業部	TOEFL実践I	1	○	横堀	
			60点以上		TOEFL実践II	1	○	横堀	
			80点以上		TOEFL実践III	1	○	横堀	
	外国語		シラバスの内容に従って課題(自主学習)を行い、期末試験に合格した者	南九州短期大学	英語ボキャブラリー	2		横堀	
	単位認定留学科目	単位認定留学		単位認定留学参加(グローバル・コミュニケーションコース)	南九州短期大学	Practical English I	2		水島
						Practical English II	2		水島
						Practical English III	2		水島
						Practical English IV	2		水島
						Practical English V	3		水島
Effective English I						2		水島	
Effective English II						2		水島	
Effective English III						2		水島	
Effective English IV						2		水島	
Effective English V						3		水島	
外国研修		国外研修参加	南九州短期大学	国外研修II	1		横堀		
海外研修		海外研修(個人)	個人参加		海外研修I	1	○	横堀	
					海外研修II	1	○	横堀	
その他		日本漢字能力検定	2級以上	日本漢字能力検定協会	日本語演習	1	○	田中	

※注1、 検定試験等の合格に係る単位認定に関する対応科目とは、各種検定試験等に合格した場合、また本学の研修に参加した場合等において、その学修の成果を評価し単位として読み替える科目である。

※注2、 卒業に必要な単位数は、各コースの共通教育科目と専門教育科目(検定試験等の合格に係る単位認定に関する対応科目を含む)を合わせて62単位以上。

※注3、 単位認定は、○の科目より(認定単位の上限に○を付した科目)、最高6単位までを上限とする。

※注4、 単位認定は、本学入学後に取得したもので、かつ公式な認定証を提出した者に認定する。

(検定試験等の合格に係る単位認定に関する対応科目一覧 カリキュラム 1/1)

国際教養学科カリキュラムマップ				国際教養学科の学習成果との関連 (◎=強く関連、○=関連、△=やや関連) ①自ら考える能力を有する。 ②自分の言葉で表現できる能力を有する。 ③現代社会に関する基本的知識を有する。 ④多文化・異文化に関する基本的知識を有する。 ⑤地域社会に貢献する意欲を有する。 ⑥地域社会への貢献に必要な知識・技能を有する。						
科目名	区分	配当年次	学習成果	①	②	③	④	⑤	⑥	
哲	学	共通教育科目	1	人間としての在り方、生き方について理解と思索を深める。	○	△	△	△	○	△
中 国 語	I	"	2	中国語の基礎知識と基本表現を修得する。		○	△	◎		
中 国 語	II	"	2	中国語の基礎知識と基本表現を修得する。		○	△	◎		
韓 国 語	I	"	2	韓国語の基本知識と基本表現を修得する。		○	△	◎		
韓 国 語	II	"	2	韓国語の基本知識と基本表現を修得する。		○	△	◎		
日 本 史	"	"	1	現代を理解するために歴史を知る。			○	◎	△	△
憲 法	"	"	1	憲法理論の理解とその実践的応用力の養成。	○		○	△		△
法 律 学	"	"	1	社会生活を営む上での基本的法律知識の習得。	○		◎	△		△
経 済 学	"	"	1	現実経済の理解と広く見識を養うための基礎を身につける。	◎		◎	△		△
統 計 学	"	"	1	正しい統計データの見方及び分析力を身につける。	◎	△	○			△
社 会 学	"	"	1	社会学的想像力を鍛え、現代社会の諸問題への関心を高める。	◎	◎	◎	○	△	△
心 理 学	"	"	1	自分や自分の周りの人々の行動を、心理学のことはを使って説明できる。	◎	◎	◎			
人 間 形 成 論	"	"	1	人間形成の基礎理論を現代の社会・文化とのかかわりにおいて学習する。	◎	○		△	○	
体 育 実 技 I	"	"	1	自ら考えて健康的な生活を実践する能力を身につける。	◎	○			◎	○
体 育 実 技 II	"	"	1	自ら考えて健康的な生活を実践する能力を身につける。	◎	○			◎	○
日 本 文 化 ( 茶 道 I )	"	"	1	茶道400年の伝統にふれ、美しい人間関係の築き方を身につける。		△	△	◎		△
国 外 研 修 II	"	"	1	国外での研修を通して、幅広い知識を習得し、見聞を広め、国際的視野を拡大し、日本と海外の人々の相互理解の発展に貢献する。	○	○		◎		○
文 章 表 現 の 基 礎 I	専門必修科目	"	1	大学生および社会人にとって必要な文章表現力を身につける。	◎	◎	○			



科目名	区分	配当年次	学習成果	①	②	③	④	⑤	⑥
秘書学概論	〃	1	秘書という職業人に必要な基本的条件、秘書学を学ぶことの意義と重要性を理解し、これからの秘書に求められるスキルと考える能力を身につける。	○	△	○	△		△
英語 I	〃	1	基本的な英語表現を学び、英語の4技能（リスニング、スピーキング、リーディング、ライティング）を伸ばす。日本と日本の文化について英語で話せるようになる。	○	◎	△	◎	○	△
パソコン基礎演習 I	〃	1	社会から要求される情報活用能力を向上させる。		○				
ホスピタリティ論	〃	1	サービスとの比較考察からホスピタリティの深層的な意味を理解する。	△	◎	○	◎	◎	◎
特別演習 I	〃	1	進路について考え、将来のキャリア形成を視野に入れた大学生活のプランを立てることができる。	○	○	○	○	○	○
特別演習 II	〃	2	進路をより明確にし、キャリア目標を具体的かつ明確に設定することができる。	○	○	○	○	○	○
パソコン基礎演習 II	専門選択科目	1	社会から要求される情報活用能力をさらに向上させる。	○					
英語 II	〃	1	基本的な英語表現を学び、英語の4技能（リスニング、スピーキング、リーディング、ライティング）を伸ばす。日本と日本の文化について英語で話せるようになる。	○	◎	△	◎	○	◎
英語 III	〃	2	英語の4技能（リスニング、スピーキング、リーディング、ライティング）を伸ばすと同時にボキャブラリーを増やし、英語によるコミュニケーション能力を向上させる。	○	◎	△	◎	○	◎
英語 IV	〃	2	英語の4技能（リスニング、スピーキング、リーディング、ライティング）を伸ばすと同時にボキャブラリーを増やし、英語によるコミュニケーション能力を向上させる。	○	◎	△	◎	○	◎
英語学習法	〃	1	英語には様々な学習法があるということを理解し、本学在学中はもちろん生涯に渡って高いモチベーションを持って英語の学習に励むことができる態度や方法を身につけ、実行することができる。	○	○	○	◎	○	○
World Languages	〃	1	世界の言語事情、World Englishesの実態と分類についての基礎知識を身につける。	○	○	○	◎		
リスニング & スピーキング I	〃	1	TOEIC350～400点レベルのリスニング力及びスピーキング力を身につける。	◎	◎	△	◎	△	○

科目名	区分	配当年次	学習成果	①	②	③	④	⑤	⑥
リスニング & スピーキング II	〃	1	TOEIC350～450点レベルのリスニング力及びスピーキング力を身につける。	◎	◎	△	◎	△	○
リスニング & スピーキング III	〃	2	様々なトピックに関して英語でディスカッションでき、自分の意見を表現することができる。	◎	◎	○	◎	△	○
グローバル文化交流	〃	2	英語で日本文化の基礎的な事項について紹介したり、質問に答えられるようになるとともに、英語によるプレゼンテーションの基礎的なスキルを身につける。	○	○		◎		○
グローバル・プロジェクト I	〃	2	問題意識を持っているテーマについてリサーチし、考察を加え、その結果を英語でプレゼンテーションすることができる。	◎	◎	○	○	○	◎
グローバル・プロジェクト II	〃	2	あるテーマについてリサーチし、考察を加え、その結果を英語でプレゼンテーションすることができる。	◎	◎	○	○	○	◎
グローバル・スタディーズ I	〃	1	日本の文化を英語で表現し、紹介することができる。	○	◎				
グローバル・スタディーズ II	〃	1	日本の文化を英語で表現し、紹介することができる。	◎	◎		◎		◎
アメリカの生活と文化	〃	1	日米の家庭と教育に関する知識を獲得し、半年間の単位認定留学中に起こりうるカルチャーショックに対処するための文化的・言語的な基礎知識を得る。	◎	◎	○	◎	△	○
単位認定留学 I	〃	1・2	単位認定留学に必要な諸手続きを行い、入学許可証及び学生ビザを取得する。安全な留学に必要な基本知識を身につけるとともに、留学の目的・目標を明確に設定する。	△	○	△	◎		
単位認定留学 II (3ヶ月)	〃	1	単位認定留学中の学習面、生活面などを省察し、自分の留学目的・目標の達成状況を確認できる。帰国後には留学体験を口頭発表し、自己や自文化を客観観できるようになる。	△	○	△	◎		
単位認定留学 III (6ヶ月)	〃	1	単位認定留学中の学習面、生活面などを省察し、自分の留学目的・目標の達成状況を確認できる。帰国後には留学体験を口頭発表し、自己や自文化を客観観できるようになる。	△	○	△	◎		
Practical English I	〃	1	リスニング力を高めるとともに、自分の考えを英語で表現する力を高める。多文化状況の中で英語を学び、多様性への理解を深める。	○	◎	△	◎		
Practical English II	〃	1	語彙力とリーディング・スキルを向上させる。多文化状況の中で英語を学び、多様性への理解を深める。	○	◎	△	◎		

科目名	区分	配当年次	学習成果	①	②	③	④	⑤	⑥
Practical English III	"	1	英検準2級から2級レベルの英文法の知識を身につける。多文化状況の中で英語を学び、多様性への理解を深める。	○	◎	△	◎		
Practical English IV	"	1	パラグラフレベルのまとまった英文を書くことができる。多文化状況の中で英語を学び、多様性への理解を深める。	○	◎	△	◎		
Practical English V	"	1	英語の4技能、および文法に関する知識を高める。多文化状況の中で英語を学び、多様性への理解を深める。	○	◎	△	◎		
Effective English I	"	1	リスニング力を高めるとともに、自分の考えを英語で表現する力を高める。多文化状況の中で英語を学び、多様性への理解を深める。	○	◎	△	◎		
Effective English II	"	1	語彙力とリーディング・スキルを向上させる。多文化状況の中で英語を学び、多様性への理解を深める。	○	◎	△	◎		
Effective English III	"	1	英検準2級から2級レベルの英文法の知識を身につける。多文化状況の中で英語を学び、多様性への理解を深める。	○	◎	△	◎		
Effective English IV	"	1	パラグラフレベルのまとまった英文を書くことができる。多文化状況の中で英語を学び、多様性への理解を深める。	○	◎	△	◎		
Effective English V	"	1	英語の4技能、および文法に関する知識を高める。多文化状況の中で英語を学び、多様性への理解を深める。	○	◎	△	◎		
英 文 法 基 礎 I	"	1	英検準2級合格に必要な英文法の基礎知識を身につける。	○	◎	○	◎		
英 文 法 基 礎 II	"	1	英検準2級合格に必要な英文法の基礎知識を身につける。	○	◎	○	◎		
英 語 ボ キ ャ ブ ラ リ ー	"	1・2	英検2級合格、TOEIC500点取得に必要な語彙力を身につける。						◎
異 文 化 理 解	"	1	文化、異文化、日本の文化の基礎を学修し、それらに対する理解を深める。	◎	○	◎	◎		○
異文化コミュニケーション論	"	2	国際社会の中で異文化をもつ人々と友好的な関係を構築するために必要な態度とコミュニケーションについての理解を深める。	◎	△	△	◎	△	△
英 語 音 声 学	"	1	英語の発音に関する基礎知識を身に付け、発音記号を見てどのような発音なのかができるようになる。	○	○		◎		△
英 語 学 入 門	"	2	英語史に関する基礎知識を身に付け、現代英語への理解を深める。また、形態論に関する基礎知識を身に付け、それを生かして英単語を科学的に分析できる。	○	○	○	◎		

科目名	区分	配当年次	学習成果	①	②	③	④	⑤	⑥
T O E I C 演 習 I	"	1	TOEIC400～450点取得を目指すうえで基礎となる英語力を身につける。	○					◎
T O E I C 演 習 II	"	1	TOEIC450～500点取得を目指すうえで基礎となる英語力を身につける。	○					◎
英 検 演 習 I	"	1	英検準2級合格を目指す。	○	○	○	○		
英 検 演 習 II	"	1	英検2級合格を目指す。	○	○	○	○		
英語読解(旅行、エアライン)	"	2	旅行、エアライン関連の英字新聞記事を読み、正確に理解することができる。	○	◎	○	○		○
時 事 英 語	"	2	英語の時事ニュースを読むことを通じて、国際未来社会に適応するための基本的な知識と英語力を身につける。	○	◎	○	○		
英 語 ラ イ テ ィ ン グ	"	2	英検準2級及び英検2級レベルのライティング問題を演習することにより、基本的な英語ライティングのスキルを身につける。	○	○				◎
洋 楽 を 通 して 学 ぶ 英 語	"	2	洋楽を教材としてリスニング力を伸ばすと同時に、英語の表現、文法、異文化などを学ぶ。	○	○		◎		○
映 画 を 通 して 学 ぶ 英 語	"	2	映画を教材としてリスニング力を伸ばすと同時に、英語の表現、文法、異文化などを学ぶ。	○	○		◎		○
英 検 実 践 I	"	1・2	実用英語技能検定(英検)2級に合格する。	△	△		△		◎
英 検 実 践 II	"	1・2	実用英語技能検定(英検)準1級に合格する。	△	△		△		◎
TOEIC 実 践 I	"	1・2	TOEIC500点以上を取得する。		○	△	○		
TOEIC 実 践 II	"	1・2	TOEIC600点以上を取得する。		○	△	○		
TOEIC 実 践 III	"	1・2	TOEIC700点以上を取得する。		○	△	○		
TOEFL 実 践 I	"	1・2	TOEFL iBT40点以上を取得する。	△	△	△	○	△	△
TOEFL 実 践 II	"	1・2	TOEFL iBT60点以上を取得する。	△	△	△	○	△	△
TOEFL 実 践 III	"	1・2	TOEFL iBT80点以上を取得する。	△	△	△	○	△	△
経 営 と 会 計	"	1	簿記の基本原則を習得し、実務で生かせるレベルまで到達する。	△		△		△	◎

科目名	区分	配当年次	学習成果	①	②	③	④	⑤	⑥
文章表現の基礎Ⅱ	〃	1	大学での勉学に必要な日本語の表現技術を身につける。	◎	◎	○			
社会学概論	〃	1	社会学理論の基礎を理解し、変貌する現代社会を批判的に考察する力を養う。	◎	◎	◎	△	△	△
グローバル化と労働	〃	2	経済のグローバル化が産業構造・労働市場にどのような影響を及ぼしているのか理解を深める。	◎	○	◎	△	○	○
簿記原理	〃	1	簿記の基本原則を理解するとともに、検定試験に合格する力をつける。			△		△	◎
会計学	〃	1	会計の基礎理論と簿記との連携を理解する。			○		△	◎
工業簿記論	〃	1	製造業の会計を理解する	△		△			◎
コンピュータ会計	〃	2	コンピュータを利用した簿記システムを理解し実務としての会計を修得する。			○		○	◎
経営学	〃	1	経営学の基礎的な知識を身につけ、それを活用できるようにする。	○		◎		○	○
現代社会論	〃	2	社会学を基礎に、人間の自己認識をはじめ、家族、社会の構成及びその変化に注目し、様々な社会問題を取り上げ、現代社会に潜んでいる諸問題、矛盾を探る。		△	◎	△		
地域貢献プロジェクト	〃	1	フィールドワークやグループによる調査研究を通して地域社会に対する理解を深めるとともに、それと併せて①社会人基礎力、②ジェネリックスキル、③実践力を養う。	◎	◎	◎	◎	◎	◎
商法・会社法	〃	2	株式会社の目的・組織・活動をマスターする。	△	○	◎			△
民法	〃	2	民法における総則編、物権編について基礎的理解を深める。民法における債権編について学習し、法的理解を深める。	○		◎			○
マーケティング	〃	1	時代の変化に合わせて製品やサービスを提供し、企業も消費者も双方がメリットを得る仕組みであるマーケティングを通して市場経済を学習する。	◎		◎		◎	◎
ウェブデザインⅠ	〃	1	Webの特性とデザインのポイントを学習する。		○				
ウェブデザインⅡ	〃	1	HTMLやCSSを自在に記述する技能を修得する。	○	◎				
ウェブデザイン演習	〃	2	具体的なウェブページの作品制作を行う。	◎	○				
情報処理学Ⅰ	〃	2	データの分析や情報処理システムの基礎知識を学習する。	○		◎			
情報処理学Ⅱ	〃	2	情報処理学Ⅰを基礎とし、さらに幅広い知識を学習する。	◎		○			
マルチメディア演習	〃	2	Webページの素材作成の技能を修得する。		○				

科目名	区分	配当年次	学習成果	①	②	③	④	⑤	⑥
データベース演習	〃	2	データベースソフトの操作を習得し、理解を深める。			○			
ビジネスコンピューティング	〃	2	表計算ソフトを活用したデータマイニング能力、データ活用能力を、企業の主要なビジネスモデルをケーススタディとして学習しながら、ビジネス社会の実践力を養成する。	◎		◎			◎
データベース開発	〃	2	企業の実務現場で活用できる、実践的なデータベース活用技術と業務システム開発手法を学習する。	◎		◎			◎
ウェブプログラミング	〃	2	プログラム言語JavaScriptを使って、Web上の様々な動きのあるホームページ作りをしてプログラミングを学習する。	◎	◎	◎			◎
情報と学び	〃	4	企業の現場で求められる総合的な情報活用能力の習得を目指す。ITパスポート試験はその目的で行われる国家試験であるため、ITパスポート試験合格を目指すことで、実践的な情報活用能力を習得することにつながる。	○		◎			
プレゼンテーション概論	〃	1	日常生活の中にあるコミュニケーション場面を意識し、特に、対人コミュニケーションの重要性について理解する。	○	△	○			
プレゼンテーション演習	〃	1	コミュニケーションスキルとプレゼンテーションスキルの関係と必要性を理解し、初歩的な企画書作成を修得する。	◎	◎	○			△
プレゼンテーション技法	〃	2	プレゼンテーション資料作成の知識と技術を修得する。		○				
キャリア入門	〃	1	「社会人としてふさわしい心構えとマナー」の必要性と表現方法を理解し修得する。	○	△	○			△
キャリア・デザイン	〃	2	自ら考え、行動し、働く心構えを確立する。	◎	△	◎	△	○	△
キャリアビジネス論	〃	2	社会で自分らしく生きるために必要な「教養」を「自己の魅力発見」に繋げ、更に自己肯定感を得る。	◎	△	○	◎	○	△
キャリア開発実習	〃	1	就職活動を開始する契機とする。		△	◎		△	△
エアライン講座	〃	1	客室乗務員及びグランドスタッフの仕事を理解し、就職面接突破に必要な基礎知識とスピーチ等に必要な能力を身につける。		◎	△	○		
観光概論	〃	1	観光の持つ社会的役割とその構造を理解し、観光に関する基本的な理論を修得する。	○	△	◎	○	◎	◎
ホテルビジネス実務	〃	1	ホテルの概要やホテルビジネスに関して総合的に理解する力を養う。	○	○	◎	○	○	○
観光ビジネス実務総論	〃	1	観光ビジネスの実務知識を学修し、旅行企画（旅行プラン）を作成する力を養う。	◎	◎	◎	○	○	◎

科目名	区分	配当年次	学習成果	①	②	③	④	⑤	⑥
観 光 地 理 I	〃	1	日本国内に点在する観光資源(北海道～東日本)を観光の視点から深める。			◎	○	◎	○
観 光 地 理 II	〃	2	日本国内に点在する観光資源(西日本～沖縄)を観光の視点から深める。			◎	○	◎	○
観 光 事 業 論	〃	2	宮崎の観光資源・地方創生について考察する力を養う。	◎	◎			◎	◎
ホスピタリティ産業演習	〃	1	体験学習を通して接客業の役割や実践的な知識・技術を身につける。	○	○	○	○	◎	◎
ホテル実務技能論	〃	1	ホテル業界で働く職業人としての専門知識や技術を深める。			◎		◎	◎
旅行業法・旅行業約款	〃	1	旅行者と旅行者間の取引の法的な約束事を学び、旅のプロとなる知識を身につける。	◎		◎	○		○
国内運賃	〃	1	旅行業、宿泊業それに交通運輸業などの運賃料金のしくみと現状について理解する。	◎		◎			◎
ツアーコンダクター実務	〃	1	ツアーコンダクターとして、関係法令と実務の関連について学び、知識と技術を身につける。	◎	◎				◎
旅行業特別演習 I	〃	2	旅行に関する法律について、問題形式で知識を深める。	◎		◎			
旅行業特別演習 II	〃	2	旅行に関する交通機関・観光地理について、問題形式で知識を深める。	◎		◎			
旅行実務技能論 I	〃	2	「旅行業法・約款の部」についての知識を身につけ、旅行業務取扱管理者（国家試験）に合格できる力を養う。	◎		◎			
旅行実務技能論 II	〃	2	「運賃料金・観光地理の部」についての知識を身につけ、旅行業務取扱管理者（国家試験）に合格できる力を養う。	◎		◎			
医療事務	〃	1	カルテをもとに診療報酬明細書を点検できるようになる。	○	△	△	△	△	△
医療秘書概論	〃	1	医療機関において医療秘書の役割を果たすため必要な知識と実務能力を身につける。	○	○	◎	△	○	○
医療秘書実務	〃	1	医療機関における、医療秘書の役割を理解し事例検討等で実践に活かす。	◎	◎	◎	△	○	△
薬理の知識	〃	2	医師、薬剤師、看護師等が本来の業務に徹することができるように、パイプ役としての立場を理解する。その上で主要な薬品の成分、特徴を覚え、その薬品を服用した時、体内で、どのような作用が起こっているかを理解する。	◎	○	○			△
コンピュータ医療事務	〃	2	コンピュータによるカルテ及び伝票入力業務を行うための資格（医事オペレータ）を取得する。			△			△

科目名	区分	配当年次	学習成果	①	②	③	④	⑤	⑥
秘書実務	〃	2	将来、社会・職場において必要とされる秘書的センスと実務処理技能を修得する。	◎	○	○	△		○
医療事務実習	〃	2	医療機関での実習を通じて、医療従事者を周辺で支えるスタッフの役割を学び、受診者のニーズと医療接遇に関心を持ち理解を深める。	○	△	○		△	△
大学編入演習	〃	1	クリティカル・シンキング力（批判的思考力）を身につける。	◎	○	○	○		
大学編入実践演習	〃	2	大学生に必要な問題解決能力を身につける。	◎	◎	○	○		
小論文演習	〃	2	論理的な文章が書けるようになる。	◎	◎	○	○		
面接指導演習Ⅰ	〃	1	相手を納得させることができる言語表現技術を身につける。	◎	◎	○			
面接指導演習Ⅱ	〃	2	マナーを守り、粘り強い姿勢で面接を受けることができる。	◎	◎	○			
日本文化（茶道Ⅱ）	〃	1	茶道400年の伝統にふれ、美しい人間関係の築き方を身につける。		△	△	◎		△
ボランティア実践Ⅰ	〃	1	「自分は社会の重要な構成員の一人である」と実感し、地域社会活動に積極的に取り組む姿勢と社会的弱者に対する思いやりを深め、持つべき規範意識を高める。	◎	◎	○	○	◎	◎
ボランティア実践Ⅱ	〃	2	「ボランティア実践Ⅰ」と同じ趣旨で学び、更に下級生を指導するリーダーとしての意識を持つ。	◎	◎	○	○	◎	◎
国外研修Ⅰ	〃	1	ホームステイでのエチケットや、研修中の安全確保などについて知識を身につけるとともに心構えを養う。	○			◎		
海外研修Ⅰ	〃	1・2	外国語を修得する。また、研修地で多文化・異文化を体験することにより、それらに関する理解を深め、知識・体験を得る。	○	○		◎		○
海外研修Ⅱ	〃	1・2	外国語を修得する。また、研修地で多文化・異文化を体験することにより、それらに関する理解を深め、知識・体験を得る。	○	○		◎		○
日本事情Ⅰ	留学生専用科目	1	大学での勉学に必要な聞く力・書く力を身につける。	◎	◎	◎	◎		
日本事情Ⅱ	〃	1	大学での勉学に必要な聞く力・書く力をさらに身につける。	◎	◎	◎	◎		
日本文化論Ⅰ	〃	1	大学での勉学に必要な読む力・書く力・話す力を身につける。	◎	◎	◎	◎		
日本文化論Ⅱ	〃	1	大学での勉学に必要な読む力・書く力・話す力をさらに身につける。	◎	◎	◎	◎		